

保育現場のSIDSについて

託児ママ マミーサービス代表
中村 徳子

認可外保育施設の元園長。運営していた保育施設でSIDSを経験。お子様の命を無駄にしたいくないの思いから、1996年よりSIDS予防活動を始め。長年、保育関係者へSIDS予防・いち早い呼吸停止発見・対応方法などを伝え続けている。
HP: <https://mommy-sids.com/>

日本のSIDSについて

日本でSIDS(乳幼児突然死症候群)の本格的な研究が始まったのは、1981年以降です。私たちがSIDSという言葉を知り、テレビなどから目にするようになってきたのは、NPO法人SIDS家族の会が活動を始めた1993年の頃からです。さらに10年以上も後になります。海外では1990年頃からうつぶせ寝をやめるキャンペーンが始まりSIDSが減少しています。日本でも1996年からSIDS家族の会がSIDS予防キャンペーンを始められ、それに続く形で1998年に国によるキャンペーンが始まりました。そのお陰で、日本でも海外と同じようにSIDSが大きく減少しました。日本でSIDS予防キャンペーンが始まってから今年で25年経ちましたが、国からの保育現場向け情報は、まだまだ少ないのが現状です。SIDSから大切なお子様の命を守るために仰向け寝はもちろんですが、その他にはどのような取り組みをしていけばいいか、預かり初期のSIDS発症リスクについて、*1万が一、保育施設でSIDSが発症してしまった時はどうしたらいいか、保護者へのSIDSに関する情報の提供方法*2など保育現場から様々な情報が求められています。

【参考】

*1 保育関係者対象の調査から分かったこと(過去15年間・31事例)

論文「保育預かり初期のストレスとSIDS危険因子の関係について」伊東和雄・中村徳子(社)日本小児保健協会 小児保健研究 Vol. 65 No. 6, P836-839 2006
保育関係者対象の国内調査より

保育開始から1カ月以内のSIDS発症率が、他の月と比べて約55%と突出して高く、さらに保育開始から1週間以内、特に初日の発症率が高いことも分かりました。

*2 保護者への情報提供の必要性

SIDSは保育中だけでなく、ご家庭や保護者以外の方(親族など)が保育をされる中でも発症する可能性があります。それだけに、保護者への情報提供はとても重要です。それはお子様をSIDSからさらに守ることと併せて、保護者の皆様に保育施設の取り組みも知って頂けますので、保護者と保育施設との一層の信頼関係構築にもつながります。

SIDSをはじめとする睡眠中の突然死について保護者へお伝えする方法

『小さな灯を守って』の活用。(NPO法人 SIDS家族の会制作:1部50円)

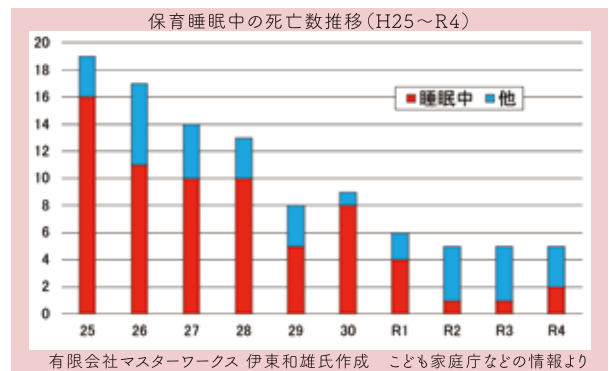
SIDSをはじめ乳幼児の突然死について保護者へお話しされる際、育児不安をもたれてしまうのではないかと心配される保育者が多いです。「小さな灯を守って」は、保護者が育児不安をできるだけもたれないよう配慮して制作されていますので説明用としても有用です。さらに掲示物としても活用いただけます。



SIDS家族の会「小さな灯を守って」解説ページ
<http://www.sids.gr.jp/sids-lp-webpanf.html>

データから分かる保育者の“頑張り”

SIDSをはじめ睡眠中の死亡事案の予防取り組みの効果が「保育睡眠中の死亡数推移」のグラフに示されています。このグラフは、これまで保育施設で起こった睡眠中の死亡事案の推移です。グラフを見ると、保育環境において皆様が、多忙な中でのお子様の睡眠管理というたいへんな努力を続けていることで、死亡事案が顕著に減っています。すなわちお子様の命を守ることに貢献できているのが分かります。さらに保育施設にお子様を預けられる保護者の皆様も、お子様の体調に合わせた慣らし保育からのご利用、ご家庭での仰向け寝の取り組み等、大切なお子様を守るために懸命に頑張られておられます。このような保護者のご協力も死亡事案減少に関わっていると私は考えております。



ただ、保育者が決して忘れてはならないことがあります。睡眠中にお亡くなりになられたお子様が以前と比べて減っているといいますが、全てのお子様の命が守られなければ、ご家族様、保育者をはじめ関係者の皆様の深い悲しみはこれからも続きます。それだけに、全てのお子様の命が守られる日がくることを信じて、私自身もその実現のために今後も活動に尽力してまいります。

図書のご紹介

仁志田先生の本、チャイルドヘルスの特集には、SIDSをはじめとする睡眠中の突然死から大切なお子様を守るために必要なこと、ご参考にしていただけることが多く書かれています。

赤ちゃんの命を守るあおむけ寝 ~乳幼児突然死症候群にならないために~

仁志田 博司著 2022年11月(東京書籍)

チャイルドヘルス 2023年 Vol.26 No.10 【特集】予期せぬ乳幼児の突然死(SUDI) ~対策と予防を考える~

2023年9月(診断と治療社) <http://www.shindan.co.jp/>